



嶺っ子便り No.6



令和7年12月25日(木)
那霸市立石嶺小学校
校長 中山 盛延

12月(師走)もあとわずか。2026年に向けて
カウントダウンスタート。今年一年はどんな年?
来年はどうしたい?自分で決めていこう!

師走の頃、2025年も残すところ1週間となりました。本校では、「自律と尊重」を最上位の目標に掲げ、教師も子ども達も「自分の頭で考え、判断・決断し、行動すること」を実践しています。予測不可能な時代を生きる子どもたちに必要なのは自己決定し、自律的に学び、実行していく力です。本校は来年も引き続き「自律する子どもを育てる」方向で進めてまいります。そこで、近著『最新の脳研究でわかった!自律する子の育て方』(脳神経科学者・青砥瑞人氏との共著)という著書の中には、自律を促す「三つの言葉」を紹介したいと思います。自己決定を繰り返すことで自律を促していく「三つの言葉」です。子どもの世界で起きたトラブルの解決の手立ての一つとして効果的な言葉だそうです。「どうしたの?」「君はどうしたいの?」「何を支援してほしいの?」対話を通じて解決するプロセス。一方で、子ども達に任せる大人達の待つ「勇気」が試される問いです。これは自律型人間を育てるアプローチ法をわかりやすくするために考えられた言葉だそうです。

さて、今年も2026年に向けてのカウントダウンが始まりました。来年は60年に1度の午年(丙午)です。どのような年にしたいでしょうか?保護者や地域も当事者となり、共に風呂敷を広げたような石嶺小学校を作りましょう。ご協力宜しくお願い致します。

校長 中山 盛延

嶺っ子発表会

令和7年12月21日(日)に嶺っ子発表会が開催され、1~6年生の児童らが体いっぱい全力で歌い、演奏し、学習したことの成果を表現しました。保護者や地域の方々の温かな微笑みと励ましをありがとうございました。



